

進路指導室へようこそ

前橋女子高校進路指導部

令和5年度 MJ 進路通信 第3号

令和5年5月1日（月）発行

■3月に卒業した先輩から～大学紹介～

○早稲田大学文学部1年 Kさん

こんにちは！新学期が始まり、そろそろ新しいクラスにも慣れてきた頃でしょうか？

私からは、少しでも大学の様子を皆さんにお伝えできればと思います。勉強の息抜きにでも読んでいただければ嬉しいです。

私は文学部に所属していて、1年生の今は「教養」という形で多分野の講義を受けています。2年生から、成績と希望を基にコースに分かれるという形です。参考までに私の春学期の授業を載せておきました。

文学部と聞くと、正直何をやっているのか分からないと思われがちですが（笑）、早大1年生の場合は第二外国語が中心です。ただ、先輩たちに混ざって興味のある講義をとることもできるので、気になる分野を見つけ

	月	火	水	木	金	Online
1				必修英語		基礎講義
2					ドイツ語	ドイツ語
3	現代イギリス社会におけるスポーツ文化	弓道基礎	ドイツ語		必修基礎演習	発達心理学
4	ドイツ語					法学原論
5		Academic Skills	生徒理解と教育相談			シェイクスピアと現代
6					教育心理学	

れること間違いなしです！私の授業でいうと、「シェイクスピアと現代」がすごく面白いです！授業内で『ロミオとジュリエット』や『ハムレット』の舞台の映像をみたり、イギリス全盛期の劇場について学んだり、某有名役者さんとも親交のある先生の、溢れんばかりのシェイクスピア愛を感じ取れます（笑）また、歴史にかかわる授業は高校で習った知識が役立つのでより一層楽しいです！そして、英語で行われる授業は生徒同士のスピーキングがメインなので、生きた英語を使う訓練ができます。スポーツ系の授業も履修可能で、私は弓道を選択しましたが、馬術やカバディといったマイナースポーツに挑戦している友達もいます。早大ではどの授業も、ジャンルの多様性で言ったらピカイチだと思います！

ここまで授業の話を中心にしてきましたが、空きコマに友達と学食に行ったり、休日にはバイトの面接や映画のエキストラに参加してみたりと、自分の興味のあることにさける時間もたくさんあります！（サークルは検討中で何ともいえないですが、先輩がめっちゃ優しいです！笑）一人暮らしも、最初のうちは不安ですがどうにかなっています（笑）

今は勉強に追われて大変だという方もたくさんいると思いますが、あまり自分を追い込みすぎないでくださいね。受験は最終的に合格した人だけが優勝ではありません。心身ともに健康に、最後まで乗り切った人が勝ちです。かく言う私も第一志望には届きませんでしたが、今では大学生活を満喫できています！これを読んでくださった皆さんが、納得して次のステージに進めることを心から願っています。

■チームOG「MJ後輩応援プロジェクトチーム」発足

今回寄稿してくれた岸さんをはじめ、3月に卒業した現在大学1年生の先輩方が、是非「後輩のために力になりたい」と、チームOGメンバーとして協力を申し出てくれました。総勢70名！大学のことを知りたい、オープンキャンパスで話を聞きたい、など、相談したいことがあれば喜んで協力してくれると思いますし、今後進路だより等でさまざまなメッセージを発信してもらう予定です。登録メンバーの所属とメッセージは、進路指導室入り口に掲示してありますので、聞きたいことがある人は進路指導室の先生に声をかけてください。

立教大学文学部 Tさん

「プリントに載っていた先輩からのメッセージは当時本当に参考になりましたし、励みにもなりました。私も後輩の一助になればと思います！」

チーム OG 登録生徒所属大学

岩手（農）・秋田（理工）・東北（経／文／工／医／薬）・宮城教育・福島県医（看護）・茨城（人文）・筑波（社会／総合文／総合理）・群馬（教育／情報／理工／医／保健）・埼玉（経／理）・千葉（医／園芸）・一橋（商）・東京（理Ⅰ／理Ⅱ）・東京学芸・東京医科歯科（看護）・電気通信・東京農工（農）・横浜国立（理工）・新潟（理・農）・信州（人文／保健）・金沢（人間社会）・名古屋（理）・和歌山県医（薬）・大阪（文）・奈良女子・神戸（経営／国際）・広島（法）・佐賀（医）・慶應（環境情報／経／商／総合政策／文）・明治（文／理工）・立教（経／文）・日本（文理）・東京農・東京理科（薬）・早稲田（教／政経／文）・国際医療福祉（医）・千葉工・松本歯科

■大学入試基礎用語（第1回）

大学入学共通テスト

大学入学共通テスト（以下、共通テスト）は、独立行政法人「大学入試センター」とこの試験を利用する各大学が協力し、同一日程、同一問題で実施・運営を行う試験です。毎年1月中下旬の土・日の2日間にわたって実施され、3度目の共通テストである 2023 年度入試（2023 年度入学者向けの入試）では、約 51 万人の受験生が受験しました。



国公立大の一般選抜受験者は、原則共通テストの受験が求められます。つまり、国公立大に進学したい、という生徒は必ず受験しなければいけません。国公立大の総合型選抜入試や学校推薦型入試（※総合型選抜や学校推薦型入試については次号にて説明予定）でも共通テストの成績が判定に用いられることもあります。また、多くの私立大も共通テストの結果を利用する「共通テスト利用入試」を実施しているため、実際にはほとんどの受験生が受験

する試験といえます。

共通テストの出願期間は9月下旬～10月上旬で、現役生の場合は在学している高校を通じて出願することになります。2024 年度の試験実施日は、2024 年1月13日（土）、14日（日）と大学入試センターより発表されています。

それぞれの大学が共通テストで課す教科・科目を設定しているため、受験生は志望する大学・学部・学科に合わせて、共通テストの受験教科・科目を選択します。国公立大では多くの大学が5教科以上を課し、私立大の「共通テスト利用入試」では、3教科を課すことが多いようです。また、現2年生が受験する共通テストからは受験科目や試験時間に変更があるため、各大学の対応についても情報をしっかり把握しておく必要があります。

（写真は本校会場で行われた共通テストの様子。）